

議だより 会り 軽井沢

No.149

令和7年

12月

会議



議場に響く中学生の提言
～高校生の助言も光る～

P2 軽井沢中学校学校成果発表会

P3 委員会レポート

P4 ○ P5 視察報告

P6 ～ P13 一般質問

P14 ○ P15 補正予算
委員会レポート(庁舎)
議決結果

P16 ○ P17 議決結果・陳情



「総合的な学習の時間」 成果発表会を開催

議会活性化特別委員会レポート

ルイザちゃんの活用方法について

◎町を散歩しているルイザちゃんを見つけたら？！

↓

- 1.ルイザちゃんからスタンプを1個もらえる
- 2.スタンプを10個集めると商品券がもらえる

◎ルイザちゃんのバリエーションを増やす

季節に合った花を使う
カラーバリエーションを増やす

自転車対車の事故が多い
安全確認が不十分

12月5日、軽井沢町議会の本会議場において、議会活性化特別委員会企画による軽井沢中学校3年生代表グループの「総合的な学習の時間」成果発表会を開催しました。

生徒たちは1～4人のグループに分かれ、人口減少対策や介護福祉の現状、森林保護、地域活性化といった、町が直面する重要な課題について多角的な視点から調査・研究した成果を堂々と発表しました。

発表後には、軽井沢高校の生徒会役員や町議会議員を交えた意見交換が行われました。地域キャラクターの活用案では、高校生から「SNSを通じた広報の可能性」について具体的な助言が送られ、介護福祉のテーマでは、議員から「実際の施設訪問を通し、現場の声や利用者の声を聞いた上で、具体的な提案がなされたことが素晴らしい」等、世代を超えた真剣な対話が交わされました。

特に印象的だったのは、高校生や議員からの質問に対し、中学生たちが戸惑うことなく相手を見つめ、自らの言葉で答弁していた姿です。その真摯な姿勢は、大人である私たちにとっても多くの示唆を与えるものでした。

傍聴した土屋町長からは「パブリックコメントとして真摯に受け止め、町政においても検討したい」との高い評価をいただきました。今後も中高生と議会が直接対話できるこの貴重な機会を継続し、町の未来を共に考える場として定着を図っていきます。

委員会レポート 総務 常任委員会

指定管理者の選定

指定管理者制度導入施設（軽井沢観光会館、観光振興センター、くつかけテラス、発地市庭、風越公園関連7施設、さわやかハット）の6施設は、4月から5年間の指定管理に向けて選定を行いました。なお発地市庭とさわやかハット以外は1社のみの応募でした。

な意見を踏まえて審査した。

問 合議制や多数決の基準が不明確である。評価基準や評価書を示せないのか。

答 募集要項に基準は明記している。

発地市庭

問 「施設の効果的な活用」で選定事業者の点数が低い、町はどう評価しているのか。

答 個別項目では差があるが、最終的には合計点で評価している。委員間の点差も踏まえた結果である。

問 提案通り、管理経費を100万円削減できなかった場合の対応は。

答 原則として削減を求め、社会情勢等やむを得ない事情があれば協議する。

問 収益性を高める自主事業が、管理費削減に重要ではないか。

答 収益性は重要だが、施設本来の目的である農業振興等の公共的役割も重視する。

問 4月以降のテナント選定はどのように行うのか。

答 指定管理者が中心となり、協議しながらプロポーザル方式等を含め検討する。

問 テナント選定には、町や第三者が関与する仕組みを作るべきではないか。

答 第三者の関与については、指定管理者と協議し、可能性を検討する。

陳情第10号

9月会議から継続審査となっていたハラスメント根絶条例の制定に関する陳情書は、趣旨採択にすべきという意見が出されたものの委員会では不採択。ただし、本会議では趣旨採択となりました。（P17参照）

委員会レポート 社会 常任委員会

「誰でも通園」制度がスタート

従来の保育所の利用は、親が働いている等保育を必要とする理由がある場合に限定されていましたが、「誰でも通園制度」でも誰でも通園制度はそうした条件に関係なく、どの家庭でも利用できます。在宅で育児する保護者の育児負担の軽減・孤立感の解消や同世代の子どもと関わる機会をつくることも目的です。

問 妊娠期の方も含めて制度の周知が重要だと思いが周知方法は。

答 概要決定が8年

社課とも連携しながら周知を図っていく。

問 夏季の別荘滞在者も預けられるのか。

答 全国誰でも、が基本となっているが、事前申請と面談が必要。まずは一般町民を想定しているが、別荘在住者または観光滞在者も条件が整った場合には受け入れが可能である。

町宮住宅家賃滞納者を提訴

問 家賃滞納に伴い、住宅明け渡しを求める提訴に至るまで、福祉的な支援や相談はどのように行ってきたか。

答 今回挙げている7名全てに対して電話連絡や訪問等を行い、声がけを行ってきたが、声かけをしても、支払い能力があっても支払われない状況に変わりがないため訴えの提起に至った。

実施場所	利用方法	利用料	利用時間	対象者の認定	利用対象者
中保育園	保育園へ直接予約	1時間ごと 300円	月10時間以内	居住先 市町村による	0歳6ヶ月 ～満3歳未満

2月なので決定次第、子育て関係の部署、町ホームページ、保健福

ターゲットを明確にした

観光手法を学ぶ

視察先

● 福井県美浜町

最小限の予算。最大限の予測。人目で見たSD

効果的な観光プロモーションを実施するため、知的好奇心旺盛な女性、体験重視の家族、教育意識の高い家族、また軽井沢の別荘



郷土資料館では軽井沢との繋がりが展示されている

22年前より観光アドバイザーとしてJTB研究所員から助言をもらい、様々な観光データの分析を行っている。また、若狭美浜観光協会による「美浜町観光マーケット」を毎月発行している。レポートは、各

事業者の需要予測に役立っており、次のデータを活用し作成している。美浜町観光アンケート調査、GPS位置情報を活用した人流

一口メモ

モニタリングツール、SNSやメディアからデータを収集・分析しトレンドを追跡するシステム、県提供のシステムなど。

視察を終えて

観光アドバイザーからの助言により観光戦略を見直したとのことであったが、業務を委託するだけではなく、職員がデータの活用方法等一つ一つを学び理解を深めていることを伺い、観光に対する熱量を感じた。当町においても人流データの活用は行っているが、その他にも取り入れることのできる手法はあるように思うため、今後

データを活用した観光づくり

視察先

● 福井県坂井市

データ分析と活用方法

一口メモ

旅行消費額、来訪者満足度、リピート率などのアンケート結果は福井県のオープンデータから収集。データは福井県観光連盟が4年から実施している2次元コードを利用したアンケート形式のプレゼントキャンペーンで収集している。宿泊予約状況、人流データ、インバウンド関連の分析

は県のシステムを利用。コンサルティングを委託しデータ収集方法やその加工分析、国庫補助事業等の公募案件支援を受けた。最新ツールを導入し、観光動態調査や観光施策の効果検証を行ったほか、インバウンド分析も行っている。

マーケティング手法

KPIに基づき、温泉地のPR強化など、消費額向上のための施策立案や高付加価値商品の開発、受け入れ態勢の整備やサービスの改善点の特定をしている。必須KPIは、施設への聞き取りによる延べ宿泊者数、福井県観光連盟のアンケート

による旅行消費額、来訪者満足度とリピート率などから設定している。

視察を終えて

ICTツールを活用してKPIの達成状況を確認しつつ、より効果の高い施策を求めて実施するという形は参考にした。ICTツールの進展は目覚ましく、常にキャッチアップしなくては取り残される危険がある。当町においてもCDO補佐官を配置しているが、観光分野においても十分に活用をする重要性を再認識した。



データ分析画面の一例

一口メモ

ペルソナとは…自社や地域のサービスや商品の利用者として想定する典型的な顧客像のことです。

KPIとは…「重要業績評価指標」のことで、広報の目標に対する達成状況を定量的に観測するための指標です。

学びの多様化はどう進めるべきか

視察先

●神奈川県鎌倉市
▼由比ガ浜中学校

不登校の児童生徒は全国で約35万3千人（6年度）に達するなど近年増え続けており、当町でも平成29年度の22人から5年度には96人に増加しています。背景には学校の一律授業や教員の多忙化、無理に行かせないという家庭の判断、子どもたちにかかる心理的負荷の増大等様々な要因が指摘されています。

当町では「学びの多様化学校」と「夜間中学」を併設した「軽井沢オープンドアスクール（仮称）」の9年度開校を目指していることから、由比ガ浜中学校の先進事例を視察しました。

入念な開校準備

いきなり開校するのではなく、学びの多様な学校検討段階の3年間に不登校児童によく接することから始めていた。独自の探究プログラムを3年度から始め、社会教育の取り組みとして、海や山、お寺で対話プロセスを重視したイベントを実施。それらの取り組みから得た経験を基に準備を進めた。

箱のそばには

学校をつくる過程で、生徒や保護者を巻き込んで一緒につくるプロセスを大切にしたい。家具製作ではIKEA横濱と連携協定を結んだ上でスタッフ、保護者、子どもたちで家具をつくった。自分たちの居

場所を自分たちでデザインして作ることで学校への愛着が自然と湧くことに繋がっている。



みんなでつくった学び場はゴロゴロしても大丈夫

心理的安全性の確保と教員の役割

心理的安全性を重視し言葉づかいにも工夫が見られた。例えば、通知表↓学びのあしあと、登校↓学校に通う、教室↓学び場、先生↓スタッフ・ニックネーム、また明日ね↓またね、と言い換えている。

また教員の役割として●子の学び力を信用し期待する●教師も教室内の一人の学び手として、子どもたちともにごこみでも学びを深めていく●一人ひとりの子についてもっと多くのことを深く知り、その子の世界に関心をもち寄り添うことを目指している。

視察を終えて

視察会場は終始穏やかで温かい雰囲気な覆われており、生徒たちもこの空気の中で過ごしているのだからと想像できた。子どもが学校に合わせる↓学校が子どもに合わせることをコンセプトに掲げ、2学期再開後も8割以上の生徒が登校できており、大人ではなく子どもがつくることに力点を置いた事例として学ぶ点が多い。

在宅介護の新たな手法

定期巡回サービスとは

視察先

●静岡県焼津市
▼株式会社 権兵衛

高齢者の在宅生活を支えるために必要な介護サービスとして、定期巡回サービスが注目されています。一般的な訪問介護では対応できない短時間・高頻度の訪問や24時間対応により、本人と家族の安心を確保し、施設依存の軽減や介護人材不足解消がメリットとして挙げられますが、当町ではまだ行われていません。

◎地域包括ケアシステムを支える役割

当町の導入は

◎人材戦略が最重要。業務負担を考慮しながら適切な配置が必要
◎ケアマネージャーへの「定期巡回サービス」の制度理解促進が鍵
◎地理条件（20分圏内）を踏まえた町内モデルが必要

視察を終えて

権兵衛の定期巡回サービスは、高い専門性を持つ職員・柔軟な運営・外国人材育成を通じて、在宅介護の「限界突破」を実現していた。制度導入だけでなく、住環境・家族支援を含む総合モデル構築が重要になると感じた。

サービスの特徴は

- ◎24時間365日対応
- ◎1日複数回の訪問可能
- ◎介護と看護が一体的に提供される
- ◎訪問回数が増減しても基本的に料金は一定

一般質問

町への提言！



2024年しなの追分写真コンテスト、グランプリ受賞作品
「天まで昇る」 撮影：今村舜匡さん

一般質問

1日目 12月8日(月)

一般質問

横須賀 桃子 (7ページ)

- ゲーミフィケーションを活用した教育研修の実施を
- ゲーミフィケーションを活用したまちづくりを

小山 裕嗣 (8ページ)

- 物語作成ワークショップ職員の反応は

利根川 泰三 (9ページ)

- 屋外イベント時での音楽等の指導方針は

眞島 聡子 (10ページ)

- ユースセンター設置促進の考えは
- 基金を金利の高い国債等で運用する考えは

一般質問は一問一答方式で1時間以内となっています。

内容は要約して掲載しています。

一般質問の様子は議会中継サイトや会議録検索システムからご覧いただけます。

2日目 12月9日(火)

一般質問

福本 修 (11ページ)

- アートあぶリエの作品を町で購入・展示する考えは
- 障がい者雇用促進策
- 障がい者就労支援

中澤 睦夫 (12ページ)

- シカの適正な駆除計画の達成見通しは

小林 天馬 (13ページ)

- 下水道未整備地域への浄化槽維持管理補助の検討状況について
- 家庭と保育の協働による親育ち支援の推進について
- 「軽井沢町子育て安心クーポン」制度の研究・検討について



軽井沢町議会 🔍 検索



よこすか ももこ
横須賀 桃子 議員

ゲーミフィケーションを活用した 教育研修の実施を

こども教育課長

必要があれば現在の研修に取り入れたい

ゲーミフィケーションとは、目標や課題を設定し、達成する喜びを感じながら取り組むゲームの仕組みを活用した「行動科学」に基づく手法です。

近年、この手法を教育や町づくりに活用し、誰もが参加しやすく、主体的に関われる環境をつくる取り組みが目されています。

問 小中学校において、ゲーミフィケーションの手法をどの程度導入しているか。

こども教育課長 自らの興味関心に応じて主体的に学ぶ取り組みとして、タブレット端末を活用したデジタルドリルなど、ゲーム感覚で楽しみながら学べる学習を行っている。
問 昨今、テストや作文など学習成果を小中一貫で「eポートフォリオ」に記録し、可視化している学校がある

が、導入する考えは。

こども教育課長 研究したことはないが、教職員からそのような先進的事例に関する意見があれば、教育委員会と学校側で話していく。
問 教職員を対象に、ゲーミフィケーションを活用した学習の研修を実施する考えは。

こども教育課長 新たな研修の時間を設けるのは難しいが、必要があれば現在の研修に取り入れたい。

ゲーミフィケーションを活用したまちづくりを

問 防災力の強化や、地域活動への参加促進のため、住民が主体的に楽しみながら関わられるゲーミフィケーションを活用する考えは。
総合政策課長 自主防災組織の訓練では避難所運営ゲーム、小学生には防災クイズを実施

し活用している。
問 風越公園で行う防災訓練にて、クイズ形式で各ブースを回りながら学ぶ、ゲーム型の訓練を実施できないか。
総合政策課長 来年度の防災訓練に活用できるか研究する。



楽しく挑戦・学ぶゲーミフィケーションの活用を



一口メモ eポートフォリオとは…作文やテストといった学習成果物や、活動記録などをデジタルデータとして、蓄積・管理・共有できるシステムのことです。

物語作成ワークショップ 職員の反応は



こやま ひろつぐ
小山 裕嗣 議員

総合政策課長

自分の業務を整理し、目的意識を持つきっかけになった

問 職員が組織に対してどの程度の愛着そして信頼、貢献意欲を持っているかを測るためのエンゲージメント調査は実施したのか。

総務課長 7年5月から6月にかけてすでに実施済みで、会計年度任用職員を含む一般事務職員及び保育士430名を対象に実施し、回答者は336名で回答率は78%だった。多くの職員が日々の業務を通じて得られる感謝や達成感、支え合うことができる人間関係に満足していると回答した。

問 7年7月に実施したとパブリックコネクトに掲載されていた、「物語作成ワークショップ」の内容と職員の反応は。

総合政策課長 事業が形になるまでのプロセスや、なぜ業務に物語が必要なのかといった

基本的な考えを説明した。その後、各部署や職位を超えたグループに分かれ、職員としての仕事の価値や部署として成し遂げたいことなどについて意見交換を行い、一人一人が自らの業務に関する物語を作成し、発表する形式に進めた。職員の反応は、自分の業務を整理し、目的意識を持つきっかけになった。他部署の業務内容を知り、連携の必要性を感じた。業務を住民にどう伝えるべきか考えるよい機会になったといった前向きな意見が多く寄せられた。

問 理事者は、この種の研修がもたらす効果とその意義についてはどう評価しているか。

町長 研修の効果については、業務知識の取得だけではなく、行政職として働く意義や、その延長にあるよりよ

い風土づくりや、自分の将来像を考えるきっかけとなり、職員一人一人の意識の変化という面で大きな成果があった。結果的に、業務に対する姿勢など、組織全体の活性化につながっていると考えている。



町の職員研修「物語作成ワークショップ」の様子



一口メモ パブリックコネクトとは…主に官公庁や自治体に特化した採用サービスを提供している会社、またはそのサービス名で、町は職員募集を行う際、本サイトを使用しています。



とねがわ たいぞう
利根川 泰三 議員

屋外イベント時での 音楽等の指導方針は

環境課長

軽井沢町の自然保護のための土地利用行為の手続等に関する条例の冊子に掲載しホームページでも公表

町の屋外イベント時における音楽演奏等指導方針では、料金を徴収しない、音量増幅器を使用しない、演奏者は5名以内、午前9時から午後4時の間で1時間以内、近隣の居住者に説明し理解を得る等とあります。

問 屋外イベント時における音楽演奏等に対する指導方針は内規であったが、現在も以前と変わらない状況か。

環境課長 軽井沢町の自然保護のための土地利用行為の手続等に関する条例(以下条例)の冊子に掲載し、ホームページでも公表している。

問 この指導方針の中に、料金の徴収不可、演奏人数の制限、一日限りの演奏で1時間以内等の制約があるが根拠は。

環境課長 大賀ホールなど屋内で行うことも

可能であることから、料金を徴収する音楽演奏等のイベントは不可とし、演奏者については、交代等で演奏できる点を考慮した中での人数となっている。1時間を超える内容ということであれば大賀ホールなどの屋内で行っていただきたいと設定している。

問 手続きや許可の基準は明確になっているか。

環境課長 手続きは、条例で規定。興行その他これらに類する行為に該当する場合は、協議書の提出が必要。基準は、屋外における音楽演奏等に対する指導方針として9項目の条件が設けられており、明確になっている。

問 盆踊りなど地域の伝統的な事業の制約はないのか。町民文化が失われていってしまう

という危惧はないか。
環境課長 地域の伝統行事や公的行事は指導方針から除外している。
問 現行の指導方針や課題の改善予定は。
環境課長 指導方針を変更する予定はないが、個別事案については相談いただきたい。



「ウインターフェスティバル」オープニングセレモニーの様子

ユースセンター設置促進の考えは



ましま さとこ
眞島 聡子 議員

総合政策課長

町も支援し中高生の居場所づくりも含め進めたい

一口メモ

総合政策課長 中軽井沢エリアプラットフォームで、中高生の居場所づくりも提案され、空き店舗を活用した誰もが集える交流拠点の整備を検討している。町も効果的に支援し、中高生の居場所づく

問 設置には、ユースワーカーの常駐や地域住民、学校、NPO、企業等と連携し取り組む必要がある。中軽井沢商店街の空き店舗を活用しユースセンターを開設すれば、地域活性化にも有効である。設置促進の考えは。

ユースセンターは、若者の成長を促す専門スタッフ(ユースワーカー)が常駐し、相談や活動を支え、若者が主体的に学び挑戦できる環境を提供する重要な拠点であり、家庭や学校に次ぐ「第3の居場所」として、県内にも設置されています。



須坂市
ユースセンター
[Aile] (エイル)

須坂市のユースセンターは「居場所がほしい」との1人の高校生の声から始まった

くりも含め、交流拠点との連携の中で進めたい。

問 県の支援金を活用する考えは。

総合政策課長 この交流拠点の整備は、県の地域発元気づくり支援金の重点支援対象事業

に該当すると考える。若い世代を含む住民が気軽に集い、交流できる環境づくりが重要と認識している。関係団体と情報共有を行い、積極的に補助金の活用を視野に入れ検討を進める。

問 町基金を債券等で運用する考えは。

会計管理者 国債は、信用度や安全性の高い債券と認識しているが、浅間山の噴火災害のリスクにも備える必要がある。元本保証を最優先に、定期預金の運用が適切であり、国債の運用は考えていない。今後、長期の固定化以外の運用が可能か、金利情勢などを注視し、町財政部門やすでに取り組む他自治体も参考にし研究を進めたい。

問 運用益の活用は。

総合政策課長 住民福祉増進施策に活用する。

基金を金利の高い国債等で運用する考えは

一口メモ

中軽井沢エリアプラットフォームとは…中軽井沢の課題解決と魅力向上のため「中軽井沢エリアデザイン会議」を「ナカカルAP(エリアプラットフォーム)」へと発展させた官民が連携した取り組みです。



ふくもと おさむ
福本 修 議員

アートあぶリエの作品を町で 購入・展示する考えは

保健福祉課長

購入も含めた活用を各課において検討している

障がい者の社会参

加・就労機会確保事業
委託がはじまり町社会
福祉協議会のデザイン
チーム「アートあぶり
え」が障がい者の社会
参加をサポートしてい
ます。ワークショップ
を通じ製品化に向け創
作活動を行っています。

問 アートあぶリエ
で制作された作品を町
で購入し、公共施設で
展示するなどの考えは。
新庁舎への展示も含め
て伺う。

保健福祉課長 活動の
周知や展示場所の提供
で協力したい。購入も
含めた活用を各課にお
いて検討している。

新庁舎周辺整備課長
社会福祉協議会からは
新施設の内装への参画
等の提案をいただいで
おり、積極的に活用し
ていきたい。

障がい者雇用 促進策

問 障がい者雇用促進
のため法定雇用率達成
企業を顕彰しては、「法
定雇用率適用16社中、
全ての企業が達成する
には未達成8社合計で
18・5名の雇用が必要」

との過去答弁がある。

保健福祉課長 雇用内
容と希望職種の不一致
で雇用が進まない。県
実施の障がい者雇用優
良事業所等表彰に優良
事業者を推薦したい。
問 表彰の事実を町で
取り上げると法定雇用
率達成意欲が増すが。



アートあぶリエのワークショップで生まれた作品
障がいの有無を超えた芸術だ

保健福祉課長 広報や
HPで周知し雇用の増
進に努めたい。

障がい者就労支援

問 障がい者就労施設
等への発注は増えてい
るか。

保健福祉課長 作業委
託は微増。すでに受託
している仕事で対応が
追いつかない事情があ
る。

問 声かけしていない
施設からの受託希望が
あれば話は聞かか。

保健福祉課長 紹介が
あれば検討する。

問 障がいのある人も
地域の一員として普通
に暮らして共に生きる
ことができる社会。こ
の思いは課長も共有し
ているか。

保健福祉課長 地域共
生社会を目指す町であ
り、思いは共有してい
る。

シカの適正な駆除計画の 達成見通しは



なかざわ むつ お
中澤 睦夫 議員

環境課長

猟友会への勧誘、国有林内での一斉捕獲を行う

問 ニホンジカが野菜などを食べる被害や、シカとの交通事故がある一方、猟師が減っているとも聞くと。適正に管理する必要があるが被害の実態はどうか。

環境課長 佐久浅間農協軽井沢支部の報告では、6年度で被害は約15アールで82万3千円。交通事故については町への届け出がなく、軽井沢警察署でも把握できていない。

問 猟友会の会員数の推移、ベテランから若手への技術の継承対策はどうか。

環境課長 会員数は7年11月末で28名が活動。今年度3名が退会、1名が加入し2名から加入の相談がある。技術の継承は、わなのけかけのコツや射撃講習会をしている。来年度は猟友会の活動に予算増額を予定する。

問 有害鳥獣の適正な

駆除により自然と共生する目標として第6次長期振興計画でシカについては、2027年に770頭だが、2024年度実績は437頭と差がある。達成の見通しは。

環境課長 計画策定後に、多くのシカを捕獲していた猟友会員の退会、わなを警戒するシカが増えたこと、標高の高い場所への生息などが理由だが、猟友会への勧誘、落葉後に見通しが良くなる1月以降に標高の高い国有林での一斉捕獲を行う。

問 わなの設置は専門的な知識や毎日の見回りが必要という。先進的といわれる小諸市では、電気柵による防除、わなによる駆除を組み合わせて効果を上げた。その中心を担うのがガバメントハンターといわれる2人の公務員だが、当町でも導入の考

一般質問



シカの食害を受けた麦畑



電気柵を張りめぐらした畑
費用と維持管理が大変です

えは。

環境課長 ガバメントハンターに相当する有害鳥獣対策専門員を約20年前から配置している。猟銃での駆除が必要なのは猟友会と連携している。追加の導入は考えていない。



こばやし てんま
小林 天馬 議員

浄化槽維持管理補助制度の導入可否は

上下水道課長

町独自の制度として法定検査費用補助を8年度から計上する

問 6年12月会議で検討すると答弁があった町独自の浄化槽維持管理費用補助制度の導入可否や制度設計は。

上下水道課長 町独自の制度として法定検査費用補助を8年度から計上する。住民に負担がかからない制度を目指す。

問 費用補助の対象は。上下水道課長 浄化槽の適正管理が目的のため、常住・別荘区別ない方向で検討する。

問 学級経営の困難さについて、どの点が課題と認識するか。

親育ち支援の推進は

こども教育課長 課題は保護者の理解・協力が絶対条件。スクールサポーターなど相談体制の充実を行う。

問 0〜2歳期の愛着形成が小中学校の生活習慣や社会性形成へ与える影響の認識は。

こども教育課長 愛着形成が十分でない児童生徒は、情緒不安定・わがままな言動など影響があると認識。

問 親子の愛着形成を促す施策として、保護者1日保育士体験を実施検討できないか。

こども教育課長 知らない大人がいる不安、保護者負担、個人情報保護の課題がある。子どもの育ちを家庭と保育園

問 愛着形成や家庭の余裕作り支援策として子ども1人月5万円の

保護者1日保育士体験で“親”の“気づき”を生む

保護者1日保育士体験 概要

対象・形式
町立保育園の保護者が年1回、約8時間を保育士と共に体験する希望制の取組。

主な体験内容
登園の受け入れや遊び、給食・午睡の見守り、振り返りなどを実施。

ねらい
家庭と園が「育ちの基準」を共有し、子どもの生活習慣と社会性を育む。

期待される効果
親の気づきが家庭教育の再生につながり、愛着形成や信頼関係が深まる。

親育ち→家庭教育→安定した学級

長野県内・近隣自治体でも広がる「親育ち」支援の取組事例

在宅育児支援 × 愛着形成 × DX
「軽井沢 子育て安心クーポン」(案)

制度概要

0〜15歳児1人あたり
月額5万円相当の
子育て給付金

子育て給付金子育て関連費用のみの利用
デジタルクーポン

制度の目的

- 1 愛着形成を守る
経済的要因による母子分離を防ぎ、0〜2歳の愛着形成を守る
- 2 家庭の幸福と余裕を生む
子育て世代の心理的・時間的余裕を確保し、幸福な家庭づくりを支援
- 3 不登校/学級崩壊の未然防止
不登校・学級崩壊の発生を防ぎ未然防止型の学級運営を実現する

他自治体の取組事例を踏まえ、町に提案した子育て支援の制度案

が両輪になってやっていかなければいけないが、慎重な判断が必要。

問 小規模な実証実験の考えは。

こども教育課長 短時間等含め有用であれば保育士と検討を進める。

問 愛着形成や家庭の余裕作り支援策として子ども1人月5万円の

家庭の経済的・心理的余裕への支援は

子育て安心クーポンを研究する考えは。

こども教育課長 家庭の余裕作りが愛着形成に繋がることは考えにくく、子育てクーポン等の経済的支援を行う考えはなく、研究する予定もない。

問 今後部活動の地域移行など家庭負担が増える可能性がある点での支援検討の考えは。

こども教育課長 子育て支援の観点で必要であれば検討する。

正算 補予

老人福祉センター 等解体事業

約2億6500万円

7年3月に策定した庁舎改築周辺整備事業基本計画に基づき、老人福祉センター等解体と町道鶴沼線拡幅工事等を8年度当初から着手するため、補正予算が提案されました。



問 解体事業費には建物の延床面積に基づく解体費等が含まれるが詳細は。

答 老人福祉センターおよび、居宅介護事業所「まさちゃん家」と

旧短期保護施設「くにちゃん家」を解体する。外構ではビニールハウスの撤去、解体後の整地、工事用仮設道路の設置、芝の移設等も予定している。

町長 計画は1年前に推進委員会の意見を踏まえ、私が責任をもって決定した。その後、広報かるいざわや各区説明会、ワークショップ、パブリックコメントを通じ住民や議会と意見交換を重ね、職員の意見も反映し、理解と合意を得ながら事業を進めている。異なる意見もあるが、事実に基づかない情報や誤解も見受けられることから、改めての理解を願いたい。

庁舎改築
周辺整備事業
基本計画
(P71)



委員会レポート

庁舎建設 周辺整備

特別委員会

基本設計の進捗状況や住民参画の状況、財政の見通し、年度内スケジュール、ランドスケープ計画などについて協議を行いました。

老人福祉センター 解体後の活動は

問 町の回答に「老人福祉センターの代替施設として木もれ陽の里を整備した」とあるが、基本計画では一体化施設に統合を図り、温浴施設は木もれ陽の里へとあるので表現が異なるか。活動の扱いはどうなるか。

答 基本計画の内容に間違いはない。老人福祉センターで行われてきた活動は新施設でしっかりと担保する。資料中の表現は「新たに老人福祉センターを建ててほしい」という意見に対する回答であり、計画自体が変わったものではない。

財政見通し 返済計画は

問 基金や起債の状況、返済計画や将来の財政見通しを数字で示すべきではないか。

答 起債や基金を含めた一定のシミュレーションは検討している。ただし30年規模の長期予測となるため、前提条件や公表方法・公表の可否も含め正確さも必要なので、今後の検討課題としたい。

ライフサイクルコストとは

問 ライフサイクルコストをもっと早く示すことはできないか。公民館改修案と一体化案の比較はできないのか。

答 設計者として責任を持っていない不確かな数値は示せないため、2月下旬の提示になる。比較については、設計の前提条件が異なるため完全な比較は難しいが、可能な範囲で分かりやすく示したい。

駐車場の確保

問 大講堂利用時など、駐車場が遠く不便になる恐れがある。将来的に増設が必要になるのではないか。

答 同様の意見は多く寄せられており、南側駐車場の拡充も含めて検討している。北側駐車場の活用を前提として、使いやすさと景観のバランスを考慮したい。

令和7年度 年度内全体スケジュール

- 1月中下旬 福祉団体ヒアリング
- 1月下旬 全員協議会(予定)
- 2月上旬 事業費概算 提出
- 2月26日(木) 推進委員会
(議題:基本設計(素案)、事業費概算)
- 2月下旬 ライフサイクルコスト(LCC)概算提出
- 3月上旬 全員協議会(予定)
(議題:事業費概算、基本設計(素案))
- 3月上旬 庁舎建設周辺整備特別委員会(予定)
(議題:LCC他)
- 3月上旬~中旬 パブリックコメント
- 3月中旬 住民説明会
- 3月23日(月) 推進委員会(最終回)
(基本設計(案)、LCC)
- 3月下旬 全員協議会(予定)
(議題:基本設計(案))

- 住民対話 ●議会 ●設計者
- 推進委員会 ●住民説明・パブコメ



ライフサイクルコスト(LCC)とは…建てる時の費用だけでなく、使い続ける間にかかる修繕や管理費も含めた総費用です。

軽井沢病院 収益減で追加補助

問 入院・外来収益とも減少となっている。半年間の患者数の推移を見ての結果か。

答 入院収益は、病棟再編に伴い3階病棟（急性期・地域包括ケア）の患者数は増えているが、療養病棟の患者数は見込みより少ない。外来収益は当初見込みの外来患者数が見込めないため減少。

問 今回の補正予算で、町から病院への補助金の総額はいくらになるのか。

答 10億2408万5千円になる。



問 以前の一般質問では、「常に資金期末残高は2億円ないと病院が運営できない」との答弁であったが、今回は1億円を補助しても期末残高が4200万円である。病院の方針が変わったのなら説明すべきだと思う。答弁通りなら増額して補正予算を出し直したらどうか。

答 2億円と答弁したときもあったが、今回はこの金額で議決いただきたい。必要があればまた、補正をお願いする。

12月定例会 議決結果をお知らせします

全会一致で原案可決された議案等

議案番号等	議案名
議案第70号	浅麓水道企業団規約の変更に関する協議について
議案第71号	軽井沢町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
議案第72号	児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う子ども家庭庁関係内閣府令の整備等に関する内閣府令の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
議案第73号	軽井沢町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
議案第74号	軽井沢町町税条例の一部改正について
議案第76号	しなの鉄道線軽井沢・中軽井沢間唐松歩道橋塗装塗替工事に係る協定の締結について
議案第77号	軽井沢町町営住宅明渡し及び滞納家賃等支払請求事件に係る訴えの提起について
議案第78号	指定管理者の指定について（軽井沢観光会館）
議案第79号	指定管理者の指定について（軽井沢町観光振興センター）
議案第80号	指定管理者の指定について（軽井沢町地域交流施設くつかけテラス）
議案第82号	指定管理者の指定について（軽井沢風越公園アイスアリーナ外6施設）
議案第83号	指定管理者の指定について（軽井沢町都市施設さわやかハット）
議案第85号	令和7年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）
議案第86号	令和7年度軽井沢町駐車場特別会計補正予算（第3号）
議案第87号	令和7年度軽井沢町介護保険特別会計補正予算（第3号）
議案第88号	令和7年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
議案第89号	令和7年度軽井沢町下水道事業会計補正予算（第1号）

意見の分かれた議案等

議案番号等	議案名
発委第2号	特別委員会の名称の変更について
議案第75号	軽井沢町老人福祉センター条例の廃止について
議案第81号	指定管理者の指定について(軽井沢町農産物等直売施設軽井沢発地市庭)
議案第84号	令和7年度軽井沢町一般会計補正予算(第9号)
議案第90号	令和7年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計補正予算(第4号)
陳情第10号	ハラスメント根絶条例の制定に関する陳情書

議案 第75号 軽井沢町老人福祉センター条例の廃止について

反対討論

寺田 和佳子

老人福祉センターの解体に伴う条例廃止は庁舎周辺整備が主因である。庁舎周辺整備の議論に必要な将来の税収見込みや町課題への配分を明示されないまま、現段階で老人福祉センターの解体・条例廃止を進める判断はできない。

賛成討論

小林 天馬

本条例廃止の議案について、本施設は公共施設等総合管理計画において老朽化施設と位置づけられ、長期間にわたり解体を前提とした検討が進められてきた。新庁舎のABC案いずれにおいても解体前提で検討され、施設内でも8年3月末閉館が掲示され周知されていることから、計画に基づく判断として賛成する。

議案 第81号 指定管理者の指定について(軽井沢町農産物等直売施設軽井沢発地市庭)

反対討論

寺田 和佳子

選定プロセスについて以下の3点で疑問がある。
 ①「経営の健全性・安定性」を町が独自調査せず審議委員任せである。
 ②収支計画の形式が統一されておらず、審議委員が正確に比較できたか疑問がある。
 ③新選定方法で結論が出なかったため協議を行ったようだが、重要な「経営の健全性」が協議されたか不明。

賛成討論

眞島 聡子

審査結果は、現企業が7対3で他社を上回った。6年度は収入過去最高・黒字経営を達成し、利用者数も目標を上回っている。同社は発地市庭開業以来10年間、町や施設の発展に深い思いを持ち地道な努力を続けてきた。その結果、旅行者・別荘滞在者・地元民から愛される施設となり、柔軟な対応や情報発信強化に取り組んでいる。

議案 第84号 令和7年度軽井沢町一般会計補正予算(第9号)

反対討論

寺田 和佳子

老人福祉センター等の解体は庁舎周辺整備が主因である。まだ庁舎関連の全体の金額がはっきりしておらず、今後の税収見込みも明示されていない。町には様々な課題があるのでおおまかな配分見込みも示すべきと考える。現時点で債務負担行為として予算に計上し、見切り発車することはできない。

賛成討論

小林 天馬

老人福祉センター解体費用について、一部で偏った情報が発信され注目が集まったが、過去からの事実と計画に基づき冷静に判断し、適切で計画的な財政措置であると考え賛成する。合わせて、木もれ陽の里への移行に伴う移動距離や料金の変更に対し、既存利用者にも配慮した今後のサービスの充実を要望する。

議案 第90号 令和7年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計補正予算(第4号)

反対討論

寺田 和佳子

公認会計士の確認後も、固定資産関連の項目で修正が続く異常な状況に疑問。また、4年12月に3.2億円足りないと補助金をもらうも、年度末には過去最高3.8億円の黒字。その理由が「常に年度末残高は2億円必要」とのことだったが、今回はその説明と矛盾し期末残高約4200万円。一貫性のない説明は信用できない。

賛成討論

佐藤 敏明

国は一般病院の7割が赤字で「医師不足による病床稼働率低下」が要因と指摘する。軽井沢病院は、町民の生命と健康を守る地域医療の安全網であるが、病院会計の大部分は人件費で、支出削減の努力もある。収益見込み減約1.9億円の一部を補填する1億円の繰り入れは持続可能な病院経営を支える投資であり賛成する。

反対討論

小林 天馬

軽井沢病院は、町民・別荘住民・観光客にとって欠かせない重要な医療機関であり、今後も維持・発展していくことを強く願っている。一方、当初10億円以上の町からの補助金を前提とし、今回さらに1億円を追加する中で、期末残高が約4,200万円にとどまるなど、7年3月会議で指摘した経営課題が改善されていないため反対。

陳情 第10号 ハラスメント根絶条例の制定に関する陳情書

趣旨採択
賛成討論

金山 のぞみ

言うまでもなく、ハラスメントは根絶されるべきである。その上で、本陳情の趣旨自体は理解できるものの、陳情書の記載内容と補足説明資料の記載内容に整合性が取れていない点が見受けられる。また、条例の制定には至っていないが、職員に対する外部弁護士への相談窓口の設置等、様々な施策を講じているため趣旨採択が妥当。

反対討論

福本 修

議会基本条例に倫理規定がすでにある。町も各種ハラスメントの規定を行い、コンプライアンス委員会を設置し対策している。ハラスメントの課題は深く、実効性のある条例をすぐに作るのは困難。理念条例ならばすでに行っている対応・対策の方が実効性に優れる。条例は町施策の効果などを確認し研究を進め改めて検討するべき。

議席番号	1 金山のぞみ	2 小林天馬	3 小山裕嗣	4 眞島聡子	5 福本修	6 中澤睦夫	7 押金洋仁	8 寺田和佳子	9 利根川泰三	10 遠山隆雄	11 横須賀桃子	12 川島さゆり	13 土屋好生	14 佐藤幹夫	15 市村守	16 佐藤敏明	議決結果
発委第2号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長	○	○	○	○	可決 (14:1)
議案第75号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長	○	○	○	○	可決 (14:1)
議案第81号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長	○	○	○	○	可決 (14:1)
議案第84号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長	○	○	○	○	可決 (14:1)
議案第90号	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長	○	○	○	○	可決 (13:2)
陳情第10号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	議長	○	×	×	×	趣旨採択 (10:5)

(○は賛成、×は反対、議長は採決には加わりません)

LINEで もっと身近に町議会

議会情報をお届けします

- 本会議・委員会の日程
 - イベント情報 など
- ※最新情報をお伝えします。



登録はこちらから!

ご登録お待ちしております



マチを好きになるアプリ



アプリからも
「議会だより軽井沢」
「広報かるいざわ」が読めます!

先日行ったアンケートでは9名の方々よりご回答をいただきました。いただいたご意見は参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

あなたのご意見をお聞かせください



議会または議会だよりへのご意見を募集しております。

右記二次元コードよりご意見をお寄せください。



回答期限：2月末日

請願・陳情の お知らせ

3月会議で取り扱う請願・陳情の提出期限は、2月10日(火)です。期限後に提出された請願・陳情については、翌定例月会議(6月)での取り扱いとなりますので、あらかじめご了承ください。またメールでも提出できます。

発行/令和8年1月25日
軽井沢町議会
長野県北佐久郡軽井沢町
〒389-0192
☎ 0267 (45) 8910
電子メール/
gikai@town.karuizawa.nagano.jp
編集/広報広聴常任委員会

軽井沢町議会
公式ホームページ



印刷/中澤印刷株式会社
☎ 0268-22-0126

議 員 長 川島さゆり
副 員 長 福本 修
委 員 長 金山のぞみ
副 員 長 小林 天馬
委員 眞山 裕嗣
委員 中澤 睦子
委員 押金 洋夫
委員 寺田和佳子

(小山裕嗣)

議員任期も折り返しを過ぎ、残り1年3カ月余りとなりました。町の課題解決に終わりはありませんが、8年度からは町による生成AIの導入も決定しました。議会側も、議会活性化特別委員会にて生成AIの活用を調査研究事項に掲げています。情報過多の時代、この技術をいかに議会活動に活かすべきか。研修や情報収集を通じて委員間の学びを深め、より良い議会運営を目指してまいります。

編集後記



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用
再生紙を使用しています。
植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。